

## プロフェッショナル人材が首都圏から県内企業にUターンし、 県民衛星プロジェクトで活躍しています！

福井県では、内閣府の地方創生関連事業である「プロフェッショナル人材事業」を受託し、平成 27 年 11 月に「ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点」を設置、県内企業に対して「攻めの経営」への転身を促し、個々の企業の成長及び地域経済の活性化の実現を目指しています。

この拠点では、マネージャーをはじめとした拠点スタッフが県内企業の経営者を訪問し、「攻めの経営」のための新事業への取り組みや販路開拓そして生産性向上などを働きかけ、そのために必要なプロフェッショナル人材の採用を促しています。また、民間人材紹介会社は、拠点からの人材ニーズをもとに、経営者の思いに合致する人材を探すべく、首都圏など全国からプロフェッショナル人材を探し、人材ニーズのある県内企業とのマッチングを行っています。

その結果、首都圏など大都市から県内企業へプロフェッショナル人材がUターンで転職し、自治体初となる超小型人工衛星の打ち上げを目指す県民衛星プロジェクト推進において活躍するなどの成果がでています。

### 【県民衛星プロジェクトに関する転職事例】

大手電機メーカーで電子機器の熱流体工学を研究してきたA氏は、平成 29 年元旦の地方紙を見て、福井県が超小型人工衛星を打ち上げる『県民衛星プロジェクト』を行っていることを知り、「自分のこれからの仕事はこれだ。」と思ったそうです。

一方、福井県の総合繊維メーカー「セーレン(株)」は、将来に向けた研究開発として、県が進める県民衛星プロジェクトに参加し、人工衛星を造るための要素技術を模索し、取り組み方を検討していました。拠点では、このプロジェクトを技術面から支援しており、さらにこの状況を打開するため、セーレン(株)にプロフェッショナル人材事業を紹介して、自社にない技術をもつエキスパートの採用を提案しました。

その結果、拠点と連携している人材紹介会社を通じて、A氏とセーレン(株)のマッチングが成立し、現在は、セーレン(株)に入社して人工衛星開発における東京大学での研修に参加するなど、超小型人工衛星の開発に取り組んでいます。

### 【プロフェッショナル人材のこれまでの転職成果】

平成 28 年度、県内企業へ新たに就職したプロフェッショナル人材は 15 名（うち 10 名が首都圏など県外から県内企業に就職）。また、本年度は 4～8 月に 8 名が就職しています。

### <ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点>

〒910-0102 福井市川合鷺塚町 61-10 福井県工業技術センター内

TEL : 0776-55-1550 FAX : 0776-55-1553

メール : [info@fukui-pro.jp](mailto:info@fukui-pro.jp)

HP : <http://www.fklab.fukui.fukui.jp/kougi/fukui-pro/index.html>

### <連絡先>

地域産業・技術振興課

担当者：産学官連携推進G 中川

電話：0776-20-0374(内線：2747)

## <参考>

### 1. ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点

平成27年度、内閣府の指導のもと、全国46道府県が設置したプロフェッショナル人材のマッチング機関。福井県では、「ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点」を平成27年11月に設置。現在、スタッフ8名。平成29年8月末時点で、当拠点を通じ、県内企業が23名のプロ人材を採用。

### 2. 「プロフェッショナル人材」とは

企業の経営革新に資するプロフェッショナル人材としては、以下のような例が挙げられる。

- 1) 経営人材・経営サポート人材：経営者を支える右腕として企業マネジメントに携わる人材（将来の経営幹部候補・後継者候補も含む）
- 2) 新事業立ち上げ・販路開拓人材：新規事業や海外現地事業の立ち上げなど、企業にとって新たな事業分野や販路を開拓し、売上増加等の効果を生み出す人材
- 3) 生産性向上人材：開発や生産等の現場で新たな価値（新たな製品開発、生産工程の見直し等）を生み出すことのできる人材

### 3. 県民衛星プロジェクトとは

福井県では、産学官金が協力し、県内企業の技術を結集した超小型人工衛星を打上げることを目標に活動しています。

このプロジェクトの意義は

1. 製造業の発展で、県内企業の高度なモノづくり技術を活かし、超小型人工衛星の製造や部材の開発を行い、収益の増加、市場の拡大を目指す。
2. 衛星データの利活用です。搭載したカメラなどから得られるデータを活用するソフトウェアを開発し、システム系企業の発展や、防災・農業・教育など幅広い分野での活用を通じ、県民生活の向上を目指す。

このプロジェクトを進めるに当たっては、人工衛星の製造や部材の研究開発、衛星データの利活用方策の検討が必要となります。それを担う組織として、平成28年8月、県内企業が中心となった「福井県民衛星技術研究組合」が設立されています。